

宗教に見る人間の尊厳							
授業コード (科目ナンバリングコード)	10D01-004 (U-PHI-2006)	科目名	宗教に見る人間の尊厳4			担当者	浅野 幸治
授業コード (科目ナンバリングコード)	10D01-005 (U-PHI-2006)	科目名	宗教に見る人間の尊厳5			担当者	浅野 幸治
開講期間	Q 2、Q 4	単位数	2	学年	2～4	指定	選必
履修対象学科	全						
他学科履修							
他の科目との関連							

【副題】

人間の尊厳をめぐる哲学的・神学的省察

【授業概要】

この授業は講義形式で行われる。
人間に、本当に尊厳などあるのだろうか。あるとしても、それを私たちはどのようにして知ることができるのだろうか。知ることができた場合、その人間の尊厳とはどのような内容なのだろうか。こういった問題について、キリスト教の伝統に沿うかたちで考えていきたい。講義は、大きく3つの主題に分かれる。まず第1に、旧約聖書の中から「ヨブ記」を取りあげて、人間になぜ不幸があるのかという問題について考察する。次に、20世紀、いや歴史上最大の犯罪であったホロコースト（ユダヤ人絶滅計画）について考察する。最後に、より現代的で身近な問題、つまり障害者の人権について、障害をもった人たちと私たちがいかに生きていくことができるかについて学ぶ。

【到達目標】

- 1、人間の価値について考え、理解を深める。
- 2、ホロコーストについて学び、人間の責任について深く理解する。
- 3、現代社会の中で、人との関わりの中で人間の尊厳を見いだしていくことを学ぶ。

【授業計画】

- 1 序論
- 2 旧約聖書の伝統
- 3 旧約聖書の伝統
- 4 ヨブ記 その概要
- 5 ヨブ記 その意味
- 6 ホロコースト（ユダヤ人絶滅計画） その概要 1
- 7 ホロコースト（ユダヤ人絶滅計画） その概要 2
- 8 ホロコースト（ユダヤ人絶滅計画） その概要 3
- 9 ホロコースト（ユダヤ人絶滅計画） ヴィーゼル『夜』
- 10 ホロコースト（ユダヤ人絶滅計画） ヴィーゼル『夜』
- 11 ホロコースト（ユダヤ人絶滅計画） 障害者の安楽死
- 12 人間の尊厳 ジャン・バニエ 人
- 13 人間の尊厳 ジャン・バニエ 思想
- 14 人間の尊厳 ジャン・バニエ ラルシュの家
- 15 人間の尊厳 ジャン・バニエ ラルシュの家

【授業時間外の学習（準備学習等）】

参考文献をいろいろと紹介するので、できるだけたくさん読んで理解を深めてもらいたい。

【評価方法】

小論文80％、授業取組度20％

【テキスト／参考文献】

テキスト（課題図書） ジャン・バニエ（浅野幸治訳）『人間になる』新教出版社、2005年。

参考文献 （１）ジャン・バニエ（浅野幸治編訳）『ジャン・バニエの言葉』新教出版社、2012年、
および（２）モニカ・ヘルウィッグ（浅野幸治訳）『悩めるあなたのためのカトリック入門』南窓社、2012年。

【その他】

この科目は、情報理工学部JABEE対応コース「情報技術専修コース」の学習・教育目標（小項目：A-2），ならびに理工学部JABEE対応コース「情報技術専修コース」の学習・教育目標（小項目：A-2）に対応する。

【添付ファイル1】

【添付ファイル2】

【添付ファイル3】

【リンク】

